



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

平成28年10月27日

上場会社名 株式会社 ユタカ技研 上場取引所 東
 コード番号 7229 URL http://www.yutakagiken.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡本 稔
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 大野 仁 TEL 053-433-4111
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日 配当支払開始予定日 平成28年12月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満四捨五入)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	73,467	△7.6	5,674	△15.1	4,428	△32.6	3,051	△32.7	2,361	△34.3	△3,022	—
28年3月期第2四半期	79,523	16.2	6,686	8.6	6,567	1.9	4,531	△5.2	3,591	△11.3	1,975	△71.0

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	159.34	—
28年3月期第2四半期	242.36	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	136,418	76,674	66,145	48.5	4,463.63
28年3月期	145,905	80,217	69,689	47.8	4,702.81

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	22.00	—	28.00	50.00
29年3月期	—	30.00	—	—	—
29年3月期（予想）	—	—	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	151,000	△8.7	11,200	△23.5	10,200	△24.2	6,500	△25.6	5,100	△29.1	344.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名） 、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期2Q	14,820,000株	28年3月期	14,820,000株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	1,401株	28年3月期	1,401株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期2Q	14,818,599株	28年3月期2Q	14,818,704株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は完了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更	3
3. 要約四半期連結財務諸表	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結包括利益計算書	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	6
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 継続企業の前提に関する注記	9
(6) セグメント情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における経済環境は、国内は企業の業績に一部で持ち直しの傾向が見られるものの、反面個人消費などは足踏みを続け、加えて円高も拡大していることから、引き続き回復への道が見通せない厳しい状況となっています。また、海外においても、中国をはじめとした新興国経済の減速に加え、米国での消費が頭打ちを示し、原油価格の先行きも不透明感を増すなど、不安定要素の多い状態となっています。

このような環境のなか、当社グループは、国内及び海外市場における顧客からの受注増加や、合理化効果等のプラス要素はあったものの、競合による影響や経費負担増、為替相場が円高に推移したことにより、当第2四半期連結累計期間の売上収益は、734億6千7百万円（前年同期比7.6%減）、営業利益56億7千4百万円（前年同期比15.1%減）、税引前四半期利益44億2千8百万円（前年同期比32.6%減）、四半期利益30億5千1百万円（前年同期比32.7%減）、親会社の所有者に帰属する四半期利益23億6千1百万円（前年同期比34.3%減）となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

(日本)

顧客からの受注増による増収影響、固定費削減や合理化効果はあったものの、円高影響等により、売上収益186億3千3百万円（前年同期比2.3%減）、営業損失4億3千1百万円（前年同期は営業損失1億6千9百万円）となりました。

(北米)

売上収益は円高影響により減収、利益面では円高影響に加え新機種対応に伴う費用の発生もあり、売上収益243億6千9百万円（前年同期比19.8%減）、営業利益13億6千9百万円（前年同期比20.0%減）となりました。

(アジア)

円高影響はあったものの、顧客からの受注増による増収影響に加え、インドネシア四輪事業やタイ新工場の立上げ費用の減少により、売上収益141億8千3百万円（前年同期比4.4%減）、営業利益16億4千6百万円（前年同期比55.9%増）となりました。

(中国)

顧客からの受注増による増収影響はあったものの、競合の拡大による利益の低下や経費の増加等に加え、円高影響により、売上収益235億8千4百万円（前年同期比0.6%増）、営業利益33億6千4百万円（前年同期比13.3%減）となりました。

(その他)

顧客からの受注減影響に加え、ブラジルにおける新機種立ち上げ費用の発生や英国ポンドを主とした現地通貨安影響により、売上収益は32億9千8百万円（前年同期比11.7%減）、営業損失3億9千1百万円（前年同期は営業損失5千6百万円）となりました。

(注) 上記に記載しているセグメント別の売上収益は、外部顧客への売上収益とセグメント間の内部売上収益の合計であります。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び資本の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産につきましては、主に営業債権及びその他の債権や有形固定資産が減少したことにより、前連結会計年度末に比べ94億8千7百万円減少し、1,364億1千8百万円となりました。

負債につきましては、営業債務及びその他の債務や借入金が減少したことにより、前連結会計年度末に比べ59億4千5百万円減少し、597億4千4百万円となりました。

資本につきましては、主に利益剰余金の増加がありましたが、その他の資本の構成要素が減少したことにより、前連結会計年度末に比べ35億4千3百万円減少し、766億7千4百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は194億8千6百万円（前年同期比1.3%減）となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は84億7千2百万円（前年同期比27.1%減）となりました。これは主に法人所得税等の支払額による支出がありましたが、税引前四半期利益や減価償却費及び償却費による収入が上回ったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は56億5千5百万円（前年同期比10.7%減）となりました。これは主に新機種投資に伴う有形固定資産の取得による支出によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は29億2千6百万円（前年同期比5.6%増）となりました。これは主に借入金の返済による支出や非支配持分への配当金の支出額等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年7月28日の「平成29年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお、第3四半期連結会計期間以降の為替想定レートは1米ドル103円としております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更

該当事項はありません。

3. 要約四半期連結財務諸表

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2016年3月31日)	当第2四半期連結会計期間末 (2016年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	23,716	21,826
営業債権及びその他の債権	32,354	29,278
棚卸資産	22,317	20,601
その他の流動資産	1,785	1,533
(小計)	80,172	73,238
売却目的で保有する資産	320	292
流動資産合計	80,492	73,530
非流動資産		
有形固定資産	60,011	56,943
無形資産	1,459	1,509
その他の非流動資産	1,401	820
繰延税金資産	2,542	3,616
非流動資産合計	65,413	62,888
資産合計	145,905	136,418
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	35,830	32,292
借入金	13,826	12,868
未払法人所得税等	909	959
その他の流動負債	2,623	3,188
流動負債合計	53,189	49,308
非流動負債		
借入金	7,490	5,120
退職給付に係る負債	3,034	3,166
繰延税金負債	1,189	1,444
その他の非流動負債	787	705
非流動負債合計	12,500	10,436
負債合計	65,689	59,744
資本		
資本金	1,754	1,754
資本剰余金	566	486
利益剰余金	65,380	67,327
自己株式	△2	△2
その他の資本の構成要素	1,991	△3,420
親会社の所有者に帰属する持分合計	69,689	66,145
非支配持分	10,527	10,529
資本合計	80,217	76,674
負債及び資本合計	145,905	136,418

(2) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)
売上収益	79,523	73,467
売上原価	64,791	60,067
売上総利益	14,732	13,399
販売費及び一般管理費	7,987	7,906
その他の収益	157	208
その他の費用	216	28
営業利益	6,686	5,674
金融収益	94	146
金融費用	212	1,392
税引前四半期利益	6,567	4,428
法人所得税費用	2,036	1,377
四半期利益	4,531	3,051
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動	6	1
純損益に振替えられることのない項目合計	6	1
純損益に振替えられることのある項目		
在外営業活動体の換算差額	△2,562	△6,073
純損益に振替えられることのある項目合計	△2,562	△6,073
その他の包括利益(税引後)合計	△2,556	△6,072
四半期包括利益	1,975	△3,022
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	3,591	2,361
非支配持分	940	689
四半期利益	4,531	3,051
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	1,376	△3,049
非支配持分	599	27
四半期包括利益	1,975	△3,022
1株当たり四半期利益 (親会社の所有者に帰属)		
基本的1株当たり四半期利益(円)	242.36	159.34

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

区分	親会社の所有者に帰属する持分					その他の資本の構成要素
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動	
2015年4月1日残高	1,754	566	59,168	△2	15	
四半期利益	—	—	3,591	—	—	
その他の包括利益	—	—	—	—	4	
四半期包括利益	—	—	3,591	—	4	
配当金	—	—	△296	—	—	
所有者との取引等合計	—	—	△296	—	—	
2015年9月30日残高	1,754	566	62,463	△2	19	

区分	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計		
	在外営業活動体の換算差額	その他の資本の構成要素合計			
2015年4月1日残高	7,164	7,179	68,665	10,665	79,331
四半期利益	—	—	3,591	940	4,531
その他の包括利益	△2,219	△2,216	△2,216	△341	△2,556
四半期包括利益	△2,219	△2,216	1,376	599	1,975
配当金	—	—	△296	△105	△401
所有者との取引等合計	—	—	△296	△105	△401
2015年9月30日残高	4,945	4,963	69,745	11,160	80,905

(単位：百万円)

区分	親会社の所有者に帰属する持分					その他の資本の構成要素
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動	
2016年4月1日残高	1,754	566	65,380	△2	12	
四半期利益	—	—	2,361	—	—	
その他の包括利益	—	—	—	—	0	
四半期包括利益	—	—	2,361	—	0	
配当金	—	—	△415	—	—	
子会社に対する所有持分の変動額	—	△80	—	—	—	
所有者との取引等合計	—	△80	△415	—	—	
2016年9月30日残高	1,754	486	67,327	△2	12	

区分	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計		
	在外営業活動体の換算差額	その他の資本の構成要素合計			
2016年4月1日残高	1,979	1,991	69,689	10,527	80,217
四半期利益	—	—	2,361	689	3,051
その他の包括利益	△5,410	△5,410	△5,410	△662	△6,072
四半期包括利益	△5,410	△5,410	△3,049	27	△3,022
配当金	—	—	△415	△130	△545
子会社に対する所有持分の変動額	△1	△1	△81	105	24
所有者との取引等合計	△1	△1	△496	△25	△521
2016年9月30日残高	△3,433	△3,420	66,145	10,529	76,674

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	6,567	4,428
減価償却費及び償却費	4,492	4,056
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△136	152
受取利息及び受取配当金	△94	△146
支払利息	178	127
固定資産売却損益 (△は益)	1	△34
固定資産廃棄損	27	11
特別退職金	63	—
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△63	△509
棚卸資産の増減額 (△は増加)	964	△363
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	1,068	1,430
その他	667	865
小計	13,734	10,018
利息の受取額	93	143
配当金の受取額	1	1
利息の支払額	△179	△139
特別退職金の支払額	△222	△104
法人所得税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△1,800	△1,447
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,627	8,472
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△193	△87
有形固定資産の取得による支出	△6,768	△5,756
有形固定資産の売却による収入	853	340
無形資産の取得による支出	△211	△172
投資有価証券の償還による収入	—	20
貸付による支出	△13	△1
貸付金の回収による収入	—	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,331	△5,655
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	140	△940
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△21	△81
長期借入れによる収入	—	864
長期借入金の返済による支出	△1,582	△1,507
非支配持分からの払込による収入	—	24
配当金の支出額	△296	△415
非支配持分への配当金の支出額	△1,013	△872
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,771	△2,926
現金及び現金同等物に係る換算差額	△376	△1,746
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,147	△1,855
現金及び現金同等物の期首残高	17,591	21,342
現金及び現金同等物の四半期末残高	19,739	19,486

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、各々の現地法人においてそれぞれ独立した経営単位であり、取締役会及び取締役会から選定された取締役によって構成される経営会議において、経営の重要事項について審議し、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社では、地域毎に取締役本部長・担当取締役等が任命されており、担当地域の包括的な戦略の立案を統括し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、生産・販売を基礎とした地域別のセグメントから構成されております。

各報告セグメントの主な地域は、以下のとおりです。

報告セグメント		主要な製品及びサービス
日本	日本	自動車部品四輪 (排気系部品、駆動系部品、その他) 自動車部品二輪 汎用部品 その他
北米	米国 メキシコ	自動車部品四輪 (排気系部品、駆動系部品、その他) 自動車部品二輪
アジア	フィリピン インドネシア タイ インド	自動車部品四輪 (排気系部品、駆動系部品) 自動車部品二輪
中国	中国	自動車部品四輪 (排気系部品、駆動系部品)
その他	英国 ブラジル	自動車部品四輪 (排気系部品)

2. 報告セグメントごとの売上収益及び損益

当社グループの前第2四半期連結累計期間及び当第2四半期連結累計期間の報告セグメント情報は以下のとおりです。

前第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント						調整額	要約四半期連結財務諸表計上額
	日本	北米	アジア	中国	その他	合計		
外部顧客への売上収益	10,062	30,005	12,812	22,925	3,719	79,523	—	79,523
セグメント間の内部売上収益	9,008	372	2,024	507	18	11,929	△11,929	—
計	19,070	30,377	14,836	23,432	3,737	91,452	△11,929	79,523
営業利益又は損失 (△)	△169	1,712	1,056	3,880	△56	6,423	263	6,686
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	94
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	212
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	6,567

(注) 1 セグメント間の内部売上収益は、市場実勢価格に基づいております。

2 売上収益の調整額は、セグメント間の内部売上収益であります。

3 営業利益又は損失 (△) の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。

当第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント						調整額	要約四半期連結財務諸表計上額
	日本	北米	アジア	中国	その他	合計		
外部顧客への売上収益	10,612	24,024	12,845	22,696	3,290	73,467	—	73,467
セグメント間の内部売上収益	8,021	346	1,338	888	9	10,601	△10,601	—
計	18,633	24,369	14,183	23,584	3,298	84,068	△10,601	73,467
営業利益又は損失 (△)	△431	1,369	1,646	3,364	△391	5,556	117	5,674
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	146
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	1,392
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	4,428

(注) 1 セグメント間の内部売上収益は、市場実勢価格に基づいております。

2 売上収益の調整額は、セグメント間の内部売上収益であります。

3 営業利益又は損失 (△) の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。